

子育て・子育てのサポートへ 次世代育成支援行動計画を新たに策定 事業推進に市民意見の反映も



子育て支援センター「スペシャル・ジョイフル・タイム」

議員 本市には、子育て支援にかかわる計画としてすでに改定平塚市母子保健福祉計画などが策定されているが、今回、次世代育成支援対策推進法に基づいて策定される平塚市次世代育成支援行動計画との関係を伺いたい。

健康福祉部長 この行動計画は、すべての子供とその家庭を対象とした本市における子育て、子育てを支援する基本的な方向等や具体的な取り組みを定めている。行動計画の内容には児童育成計画のすべてを引き継ぎ、改定母子保健計画に掲げる母性ならびに乳児の健康の確保および増進に関する部分を位置づけている。

議員 行動計画に定める事業の進行管理のため、児童サービス調整部会を組織し、各事業の進捗状況を市民に公表するところだが、市民の意見等を受け入れる考えはあるのか。

健康福祉部長 各事業の進捗状況を公表する際に、市民から意見を募り、事業の推進や計画の見直しに反映したい。

改定される市民病院の診療費 患者負担額の格差を解消

議員 市民病院の初診時特定診療費の改正に係る提案がされているが、改正の経緯と改定額算定の根拠を伺いたい。

病院事務局長 地域の診療所から本院への紹介率上昇に伴い、紹介患者と非紹介患者の間で患者負担額に格差が生じ、病診連携の推進に大きな障害

となるため、改正を提案した。算定には、紹介患者の紹介元と紹介先(本院)の負担同等額を非紹介患者も負担するという考えを基に、診療報酬で定める診療所での初診料と紹介状による診療情報提供料、本院初診時の紹介患者加算の三つの合計額に患者負担割合を乗じ

整備進む町内福祉村 地区社協との役割分担聞く

議員 地域福祉推進の流れに沿って、本市では地域福祉計画を策定し、町内福祉村の設立も進んでいる。地域福祉をさらに推進・充実する上で、地区社会福祉協議会と町内

健康福祉部長 本市では地域福祉計画を基本的な指針として、市民の参加や参画を得ながら、地域の福祉の課題解決に取り組んでいる。町内福祉村の設立に当たっては、地元で設立準備委員会を設置して運営や事業の取り組みを協議し、地区社会福祉協議会と事業の分担を話し合っている。

議員 今後の初診時特定診療費を見直す予定はあるのか。

病院事務局長 今回の条例改正案では、初診時特定診療費の算定基礎を診療報酬に置くため、診療報酬の改定によっては、若干の額の変動が予測されるが、紹介患者と非紹介患者では同一の負担額となるので、見直しは考えていない。

発達障害児への支援 一貫した体制づくりが必要

議員 発達障害者の心理機能の適正な発達および円滑な社会生活の促進のために発達障害の症状をできるだけ早期に発見し、発達支援を行うことを目的として、発達障害者支援法が本年四月に施行されるが、本市の発達障害児(者)に対する取り組みを聞きたい。

健康福祉部長 注意欠陥多動障害等の発達障害児、一般的には理解が進んでいない。改定・平塚市障

市立保育園の民営化 多方面から検討

議員 第五次行政改革実施計画には、一〇園ある市立保育園の内、可能な施設を民営化することあるが、民営化の理由を聞きたい。

企画部長 公立保育園の民営化について、本市では保育所待機解消のため、社会福祉法人を中心民間保育所の創設等を進めてきたが、規制緩和により地方公共団体および社会福祉法人以外の者が保育所の設立、認可が可能となり、児童福祉法諸規定の遵守、適正な長期安定的運営が義務づけられることなどから、公立と民間に保育格差はないと認識している。また、次世代育成支援対策交付金制度の導入により、市の財政負担割合が増大することが予想され、効果的な保育所運営の在り方が求められている。そのため、公立保育園の民営化に向けて検討委員を設置し、多方面から検討を進めていきたい。

請願の審査概要

三月定例会では六件の請願内容を慎重に考えるべく、継続審査としたい。

請願一号(平成十六年) とうとう意見があった。また、「容器包装リサイクル法の見直しを求める意見書」提出を求める請願で増となるので、採択すべきであるという意見もあつた。一方、心情的に責任を明確にし、容器包装の削減を目的とするが未達成である。自治体の処理負担は増大しており、法律を見直すことが必要と認められる。また、法律に不備があると思われるが、収集保管等の費用を製品価格に含めれば、経済全体に影響が及ぶことになる。循環型社会の推進は、リユースやリサイクル等の優先順位を決めて進めるべきであり、不採択とすべきであるという意見もあつた。採決した結果、不採択とすべきものとなり、本会議でも不採択と決定した。

請願二号 分煙ルールの確立に基づく街づくりについての請願では、喫煙場所の明確化等、分煙ルールの確立し、実施していくことが望まれるので、採択すべきであるという意見があつた。採決した結果、採択すべきものとなり、本会議でも採択と決定した。

請願三号 サービス利用の制限や負担増などの介護保険改正に反対し、改善を求める意見書提出を求める請願は、継続審査と決定した。

請願第四号「(仮称)平塚市浜計画」について

本会議でも不採択と決定した。

請願第四号「(仮称)平塚市浜計画」 について、平塚市浜計画は、(仮称)「浜計画」に伴い損なわれる地域の景観の保存、生活環境の保持を求める請願は一括審査を行った。地域の生活環境と良好な景観を保全しつつ、調和のとれたまちなみを確保して欲しいとの趣旨であり、行政はこの趣旨を理解、尊重して事業者へ適切な指導、協議を行うこととを求めて、趣旨採択と採決の結果、趣旨採択と決定した。採決の結果、趣旨採択すべきものなり、本会議でも趣旨採択と決定した。

なお、高齢者のプール利用の制限や負担増などの介護保険改正に反対し、改善を求める意見書提出を求める請願は、継続審査と決定した。